

# 千葉大学病院にて一時的ペースメーカーリードを留置された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2023年6月26日

循環器内科・看護部

看護部では、特定行為研修を修了した看護師による一時的ペースメーカーの操作・管理に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報等を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2022年4月1日～2023年7月31日の間に循環器内科・心臓血管外科に入院され、一時的ペースメーカーリードを留置された方

### 1. 研究課題名

「特定行為研修を修了した看護師が一時的ペースメーカーの操作・管理を行うことによる心イベントリスクの低減」

### 2. 研究期間

2023年承認日～2025年3月31日

この研究は、観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

本研究は特定行為研修を修了した看護師が医師の指示の下、日常診療の範囲内で一時的ペースメーカーを留置した患者さんの一時的ペースメーカーの操作及び管理を行うことによる効果を検証します。

2022年4月1日～2025年3月31日の間に一時的ペースメーカーを留置された方を対象とし、一時的ペースメーカーの操作及び管理についての関連を調べます。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では患者さんのカルテから抽出した情報（年齢、性別、入院部署、病歴、治療内容、併用薬、一時的ペースメーカーの設定、バイタルサイン、血液検査、X線・CT、心電図、心エコー、自覚症状などのデータ）を使用します。

## 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 横手 幸太郎

研究責任者：千葉大学医学部附属病院 看護師長 石井 由美

## 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院内の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

## 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 看護部

看護師 にし棟8階 今牧 優美

043(222)7171 内線6558